

2018年10月11日

ボルグワーナー

ボルグワーナー、長城汽車の新型電気自動車向けに 高性能電動ドライブモジュールを提供

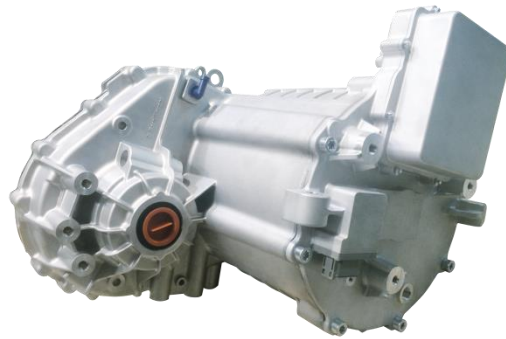
- 電動モーターに「eGearDrive[®]」トランスミッションを統合し、高効率かつ快適なドライビング体験を提供
- 組み込みやすいコンパクトな設計で小型車のトレンドに対応
- 現地生産と現地サービスで中国のEV市場の成長を支援

ボルグワーナー(本社:アメリカ合衆国ミシガン州アーバンヒルズ、社長兼最高経営責任者:フレデリック・リサルド/Frederic Lissalde)は、中国の大手自動車メーカーである長城汽車(Great Wall Motor: GWM)の電気自動車(EV)「2018 C30」および「ORA」ブランドに、ボルグワーナーの高性能電動ドライブモジュール(eDM)を提供します。2018 C30は、eDMテクノロジーを搭載する中国初のEVモデルとなります。一方、ORAは2018年の北京モーターショーで発表された新エネルギー車市場向けのGWMの新しい戦略的EVブランドです。電動モーターとeGearDrive[®]トランスミッションを統合した設計であるeDMは、軽量化、コストとスペースの削減、搭載の簡略化によって効率を大きく改善し、電気自動車のパワーと快適さの向上というニーズに応えます。

業界をリードするeGearDriveトランスミッションと高電圧ヘアピン(HVH)電動モーター技術を統合したボルグワーナーのeDMは、ピュアーEVおよびハイブリッド車(HEV)に一次駆動または二次駆動を供給します。高精度のギアトレインとアルミハウジングの簡素なコンポーネントを備えたeDMは、パワー、トルク、ボリューム、効率をバランスよく実現した軽量かつコンパクトな設計となっています。HVH電動モーターは、最大トルク315Nm、最大回転速度10,600rpmを実現します。eDMは、高効率のモーターと

トランスミッション、卓越したトルク出力、静音性を備え、ドライバーや同乗者に静かでスムーズなドライビング体験を提供する先進技術です。

ボルグワーナー・パワードライブシステムズの社長兼事業本部長のステファン・デメール博士 (Dr. Stefan Demmerle) は、「今年 4 月、新エネルギー車への転換を推進するクレジットスコアリングシステムが開始されました。電動化という自動車業界の全体的なトレンドの中で、中国の EV 市場はさらに成長していくでしょう。当社は、電気モーターと制御モジュールの分野でさまざまな新技術を提供するだけでなく、革新的な製品を現地生産することで、お客様に適正価格でオーダーメイドのソリューションと迅速なサービスを提供します。」と述べています。



HEV とピュアEV の効率を向上させ快適なドライビング体験を提供する
ボルグワーナーの軽量かつコンパクトな設計の eDM

ボルグワーナーについて

ボルグワーナー (NYSE: BWA) は、内燃機関、ハイブリッド、電気自動車向けのクリーンで高効率な技術ソリューションを提供するグローバルなリーディングカンパニーです。世界 18 カ国 66 カ所に生産・開発拠点をもち、全世界でおよそ 29,000 人の従業員を擁しています。詳細については、borgwarner.com をご覧ください。

<報道に関するお問い合わせ>

ボルグワーナー広報事務局 副島、中井
TEL: 03-3571-5326 FAX: 03-3574-0316
EMAIL: borgwarner-pr@kyodo-pr.co.jp